

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	2年	1単位	選択
担当教員			
野田 章子			

講義概要	①自分の体を理解する 自分の体を変える楽しさを理解する 自分の体をコントロールする楽しさを理解する ②内発的なイメージを捉えて膨らますことの大切さを理解する 内発的なイメージと体の動きを繋げる工夫を理解する ③空間・力・時間（3要素）の使い方を考える 照明・音響の効果を考える 衣装や小道具の工夫を考える ④グループによる創作活動の実施 グループでの練習及び発表の実施 意見交流会・批評会の実施 ⑤「音楽と動きのつどい」に参加する 「発表会」の意義を理解する
------	---

授業計画	1 オリエンテーション（合同） 過年度作品の発表と授業（a・b・c）の選択 2 創作活動① グループ決めと作品の選択 3 創作活動② テーマ決めと作品の構想・デッサン 4 創作活動③ 主題となる動きやイメージの抽出 5 創作活動④ 効果的な音の選択・編集 6 創作活動⑤ 動きづくり（1）（前半） 7 創作活動⑥ 動きづくり（2）（前半） 8 創作活動⑦ 作品の中間発表と意見交流会 9 創作活動⑧ 動きづくり（3）（後半） 10 創作活動⑨ 動きづくり（4）（後半） 11 創作活動⑩ 動きづくり（5）（通し） 12 創作活動⑪ 作品の完成発表と意見交流会 13 創作活動⑫ グループによる作品鑑賞と批評会 14 創作活動⑬ よりテーマを伝えるための工夫（衣装・小道具など） 15 創作活動⑭ 作品の完成発表と意見交流会 16 つどい発表準備① 衣装・小道具などの制作（1） 17 つどい発表準備② 衣装・小道具などの制作（2） 18 つどい発表準備③ 通し練習（1） 19 つどい発表準備④ ダンス作品通し練習及び作品の演出（1） 20 つどい発表準備⑤ 通し練習（2） 21 つどい発表準備⑥ ダンス作品通し練習及び作品の演出（2） 22 つどい発表準備⑦ 通し練習（3） 23 つどい発表準備⑧ ダンス作品通し練習及び作品の演出（3）
------	--

	24	つどい発表準備⑨ 通し練習（４）
	25	つどい発表準備⑩ ダンス作品通し練習及び作品の演出（４）
	26	つどい発表準備⑪ 通し練習（５）
	27	つどい発表準備⑫ ダンス作品通し練習及び作品の演出（５）
	28	つどい発表準備⑬ 「音楽と動きのつどい」リハーサル
	29	つどい発表準備⑭ 「音楽と動きのつどい」リハーサル
	30	まとめ つどいの反省と総括
授業形態	演習	
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①基本的なダンステクニックを習得する ②自分らしい表現方法を習得する ③創作活動の流れを把握し実践に生かす技術を習得する ④互いの表現に共感し認め合うことの意義を理解する ⑤舞台での発表を通して自己表現と自己現実の教育的価値を理解する  創作活動、つどい発表準備の活動、つどい舞台発表、成果レポートを総合して評価をおこなう 創作活動（４０％）、つどい発表準備の活動（２０％）、つどい舞台発表（３０％）成果レポート（１０％）	
教科書・参考書	テキスト：必要に応じて、プリントを配布する	
履修条件		
履修上の注意		
オフィスアワー	授業の前後で対応します。	
備考・メッセージ	【準備学習（自主学習）】各自考えや意見（具体的なイメージや動きを含む）を創作ノートにまとめておくこと	